

テーピ工業株式会社

報告者

学校法人山形電波学園

山形電波工業高等学校
Yamagata Dempa Technical High School

Since 1961

やまがた創造工学科 2名



受入先概要

- テーピ工業株式会社
〒990-0561
山形県寒河江市中央工業団地1番地
TEL 0237(86)4131 (代)
- 代表取締役 鈴木 秀一 様
- 従業員 485名 (男性 452名・女性 33名)
- 事業内容



輸送用機械器具製造業 (シリンダライナ)

- ① 機械加工作業
専用機 (NC旋盤・ホーニング機等)
- ② 鋳造作業
電気炉、遠心鋳造機の操作等
- ③ 検査及び包装
(外観、寸法チェック等)
- ④ 設備メンテナンス業務



インターンシップ (就業体験) 内容について

- 期間
平成23年6月21日 (火) ~ 24日 (金) の4日間
- 参加者
やまがた創造工学科3年生 電気エネルギーコース 1名・情報メディアコース 1名
- 目的
実践的体験を通して、教室で学んだことを総合的に学習、特に専門知識・技術を学び、今後の学習や進路活動に対する意欲向上、進路意識の啓発、勤労観・職業観の育成をはかる。また、異世代とのコミュニケーション能力の向上や企業の社会的役割の理解を促す。
- 生徒所見

- (1) 会社見学をさせていただいた後にシリンダライナを入れる箱を作製させていただきました。シリンダライナとは、シリンダを構成するためにエンジンブロックにはめ込まれる円筒形の部品で、エンジンの内部を構成する重要機能の部品のひとつです。私たちが作製した箱が他社へ配送されるとお聞きしたので、テーピ工業株式会社の名前に泥を塗らないように気をつけました。
- (2) 中国から輸入されてきたシリンダを入れるカゴに入れる作業をさせていただきました。テーピ工業株式会社では、主にシリンダをメインにして作業をしていると説明していただいたので、雑になりシリンダが傷つかないようにひとつひとつ丁寧に作業を行いました。



▲工場内撮影禁止のため、建設業に参加した生徒の写真 (左は光波測量中、右は重機前での集合写真)

はじめは社員の方々とコミュニケーションを取るのがとても難しかったです。日頃の学校生活では年齢の近い人との付き合いしかないので、どのようにお話をさせていただくか悩みました。そこで私たちは、与えられたお仕事や指示を一生懸命やる事で少しでも認めていただければ、コミュニケーションを取り易くなるかと思い、作業を頑張りました。全てがはじめてで、慣れない作業なので困っていた時に、コツを教えていただき本当に嬉しかった事を憶えています。また、大変暑い中での作業で体力的にも精神的にも非常に大変でしたが、協力して行う作業なので頑張れました。短い期間でしたが、少しでもスムーズに作業を進められるように努力しました。最後に、私たちのために大変お忙しい中インターンシップを受け入れていただき、あたたかく迎えていただけた皆様へ心より御礼を申し上げます。



校内発表会について

- 日程
平成23年6月30日 (木)
- 発表者
やまがた創造工学科3年生 106名
- 内容
5コース (電気エネルギー、メカロボ、情報メディア、住環境デザイン、創造工学) 内で、午前中に全員で実施報告を行い、コース代表者を2組選抜する。昼食をはさみ、本校特別教室にてやまがた創造工学科全体の発表会を行う。



◀情報メディア代表者の発表



▲住環境デザインコース代表者の発表



▲工場内撮影禁止のため、販売業に参加した生徒

- 所見
上記2名の内情報メディアコースの生徒はコースの代表として、(a) 受入先概要 (b) 体験内容説明 (c) 体験から得た事 (d) 今後への活用品 (e) 感想・所見 を約10分間で発表した。その後5分間の質疑応答の時間をとり、時間が足りない場合は規定の質問用紙に内容を記入し担当者に提出、後日担当者より回答を記入した用紙を返却させた。

はじめての試みだったが、体験内容の見直しやプレゼンテーション能力の向上に繋がった。また、質疑の質・量をみても、他社への関心の高さや発表者への興味を感じた。また、積極性の向上にも繋がった。普通科の先生も含めて多数の見学者があり、有意義な会となった。



◀発表会にて質疑応答の様子